



東京2020大会に向けた最近の情勢

TOKYO2020

東京2020オリンピック聖火リレー

- ・ 2020年3月26日に福島県「ナショナルトレーニングセンターJヴィレッジ」からグランドスタート。
- ・ 各都道府県実行委員会から提出していただいた案をとりまとめ、IOCの了解を得た聖火リレールート、6月1日発表。

【聖火リレールートの特徴】

- ①日本全国の多くの方が聖火リレーをご覧いただけるルート
⇒全国857市区町村を121日間で巡る
- ②日本各地の魅力あふれる場所を訪問するルート
⇒世界遺産、名所・旧跡・地域の皆様に愛されている場所や、東日本大震災をはじめ、災害からの復興に向けて歩みを進めている場所などを訪問

- ・ 各都道府県実行委員会の聖火ランナー募集は、7月1日から開始。
(*なお、聖火リレープレゼンティングパートナー4社からの聖火ランナー募集は、6月17日から順次開始)

東京2020オリンピック 聖火リレールート



復興の火

- 東京2020オリンピック聖火リレーの開催に先立ち、ギリシャで採火した聖火を被災三県で順次展示。

- 3月20日宮城県の航空自衛隊松島基地に聖火到着後、

宮城県: 3月20日: 石巻市 石巻南浜津波復興祈念公園
3月21日: 仙台市 仙台駅東口エリア

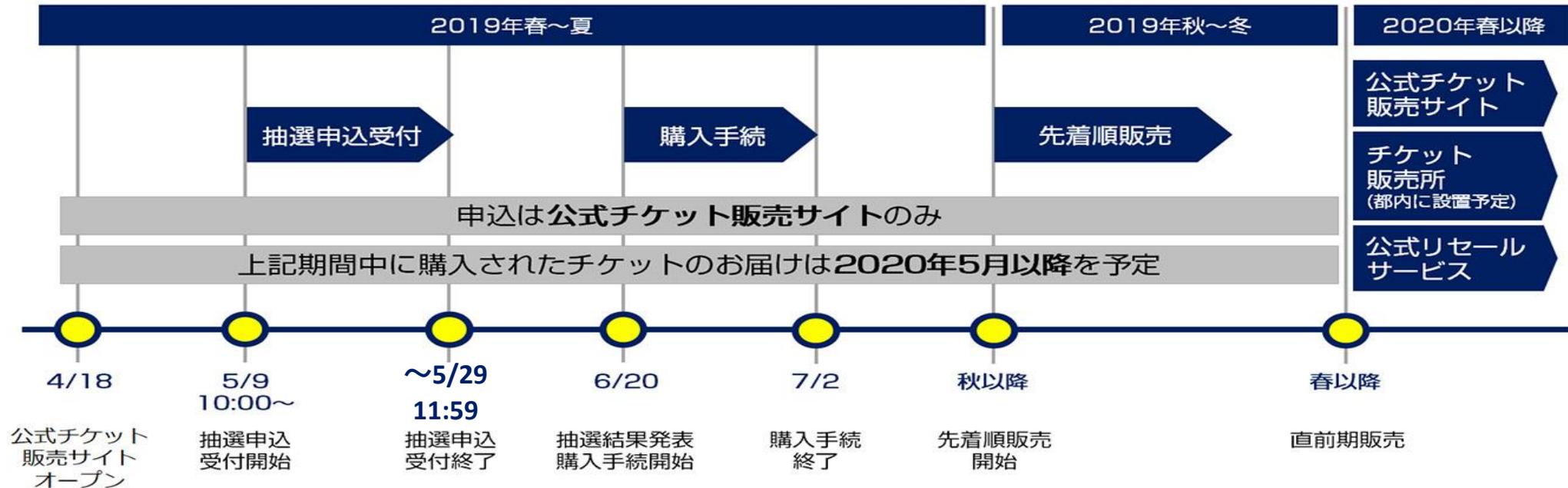
岩手県: 3月22日: 三陸鉄道/S L 銀河 (宮古駅~釜石駅~花巻駅)
3月23日: 大船渡市 キャッセン大船渡エリア

福島県: 3月24日: 福島市 福島駅東口駅前広場
3月25日: いわき市 アクアマリンパーク

と各県2日で展示。



観戦チケット（一般チケット）の販売スケジュール



ホストタウン登録自治体向けチケット

- ・国・地域との相互交流や、地域活性化等を推進するため、ホストタウンの皆様に競技観戦機会をご提供。
- ・対象となるセッションや手続きのご案内については、内閣官房オリパラ事務局と調整のうえ、近日中に内閣官房オリパラ事務局を經由してお知らせする予定。

* なお、出場国や出場選手などの確定が大会直前になる競技も少なくないことにご留意ください。